

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	(災害対策について) 地域住民の参加の推進	災害時において 地域住民の協力参加の体制作り	運営推進委員会にて災害時においての地域住民の協力と理解を必要としていることを伝え、緊急連絡網の中に入って頂くことを願います。	5ヶ月
2	49	(利用者の外出支援について) 外出支援の機会を多くし、家族、ボランティアなどの協力依頼	外出支援の推進と家族、ボランティアの協力依頼	行事、レクレ、ドライブなどで外出機会を多く設け、家族などの協力を働きかける。又、外部からのボランティアの導入を社協等に依頼する。	10ヶ月
3	33	(終末ケアについて) 終末ケアのマニュアル作成、医療との連携体制の確立(病院、訪問看護等)終末ケア同意書(意志確認書作成)	終末ケアの苑の方針を打出し、家族と話し合い、終末ケアの希望者を確認の上意志確認書を作成。終末ケアマニュアル作成。	終末ケアの苑の方針を明確なものとし、家族と話し合い終末ケアへの希望者との意志確認書を作成。又、訪問看護と検討しながら、終末ケアマニュアル作成。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。